



ゆかみ通信

令和6年
3月号

丹波篠山市立八上小学校・幼稚園だより

令和5年度 学校教育目標

やさしい心を持ち 自ら考え みなぎる元気な 児童の育成

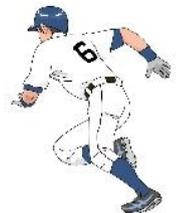
～卒業2024～



令和5年度もあと少しとなりました。子どもたちには、それぞれの学年での学習、友だちとの絆、係活動や委員会活動、気持ちのいいあいさつ等々、この1年を振り返る中で次の学年へのステップアップにつなげてほしいと願っています。中でも6年生は1年間を振り返ると同時に、小学校生活6年間のしめくくりをしているところです。6年生は5年生までの大半の時期をコロナ禍で過ごしました。集団での活動が制限されたため、その中でできることを一生懸命に取り組み、確実に成長しました。そのような中、今年度は「Smile（スマイル）」「行動力・思いやり・協力・前進」を学年スローガンに掲げ、全員が一丸となって何事にも全力で取り組みました。この1年をふり返ってみて、ひたむきに頑張る様子を目の当たりにし、何度も感動させられました。21日の卒業式にも最高にかっこいい6年生の姿がそこにありました。

4月から学習環境のステージが小学校から中学校へと変わります。小学校とは違った生活が始まりますが、かけがえのない八上小学校での経験を自信に、胸を張って進学してください。

逆算する



2023 WBC（世界野球大会）で劇的な勝利を収めた日本チームの栗山監督が「逆算する」ことが大事だと言われています。例えば、1塁に出たランナーに1塁コーチが「ワンアウトなんて、次のバッターがライナー打ったらゲッツーになるから飛び出さないで」と言って、選手は「わかりました」と返事をします。そして、ライナーを打ったら、その選手が飛び出してゲッツーになることがよくあります。コーチは「飛び出さないでとちゃんとやったのに」と言います。しかし、それは、言ったことにはならないのです。それでは、どうすれば良かったのか。コーチは1塁ランナーに「これどういう状況？」と聞き、ランナーは「ワンアウトなんて、ライナーバックですね。」と自分で考え、自分の言葉で答えると飛び出さないのです。このように、選手本人に逆算して気づいてもらい、自分のできることを意識して行動すること、自分で決めることをしないと前に進まないということです。

学校教育も同じで、子どもたちが座して待つというイメージではなく、集団生活を通して、自らの意思でよりよく生きるための学びを獲得していくという教育です。そのために、「逆算する」ことが大事だと考えます。私たちは、子どもたちに、ビジョンをはっきり示します。そうすれば、子どもたちは、ビジョンをイメージし、逆算して、何をしたらよいのかわかりやすくなります。何かをさせるのではなく、必要なビジョンを示し、自分で方法を選択し、やっていくことが大切です。子どもたちができるようになるために早く教えたくりますが、自分で方法を選択し、やっていくまで待ちます。自ら気づかせるように持っていくことが「よりよく生きる」というwell-beingに繋がることでしょう。やさしい心を持ち 自ら考え みなぎる元気な子どもに育つよう願うばかりです。

学校評価について

日頃より、本校の教育活動に御理解、御協力を賜り、ありがとうございます。

学校では、1年間の評価として児童と保護者の皆さまからアンケートを取り、日々の教育活動の振り返りや学校の抱えている課題の把握に努めています。今年度は、5月にコロナが5類に移り、いろいろな取り組みを見直しながら、行うことができました。その中で、丁寧に回答していただきありがとうございました。この結果を学校関係者（学校運営協議会）の皆さまに評価していただき、このたびの公表となっております。

（達成状況…A：よく達成できた B：達成できた C：やや課題が残る D：改善を要する）

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
重点目標 ふるさと教育	地域の人材や教材を活用し、教科横断的・探究的に「ふるさとキャリア教育」に取り組んでいる。	B	総合的な学習を中心に、地域の方、教材を活かして、子どもたちの意見をもとに計画を立てて取り組むことができた。
学習指導	子どもたちが学び合いや対話活動を通して主体的に学ぶ力の育成に取り組んでいる。	A	2学期から、毎週木曜日に全校学び合いを取り入れ、同学年だけでなく、異学年での対話活動にも取り組むことができた。
	デジタル教科書（算数）やデジタルドリルを活用し、タブレットを活用した学習に取り組んでいる。	A	算数や国語など教科学習においてデジタル教科書やドリルの活用を行っている。また、委員会活動など教科外活動でも、Formsでの意見集約を行うなどデジタル化が進んだ。
生活指導	子どもたちが進んであいさつができるように指導している。	B	1学期に取り組んだP B S活動をさらに推進していく。朝よりも帰りの挨拶ができているので早寝早起きの啓発も行っていく。
	ケース会議などを通して組織的にいじめの未然防止・早期発見・早期対応を全職員で行っている。	A	幼小合同ケース会議の実施、問題への迅速な対応など、極めて効果的であった。さらなる推進、未然防止対応として、保護者・関係機関との連携を図っていきたい。
安全管理	学習や訓練を実施し防犯意識を高めている。校舎や教室の環境整備に取り組んでいる。（ヒヤリハット・安全点検・各種訓練）	B	ヒヤリハットの実施、安全点検、訓練など計画的に行っている。訓練したことを日々の生活に生かせるよう、繰り返し指導を徹底していく。

学校関係者総合評価

- ・学校評価から、あいさつに課題があることがわかった。あいさつができる児童を育てていくために、家庭と連携することが必要である。地域での挨拶状況をアンケートで実態把握をすることも必要ではないか。
- ・登校している児童の様子を見てみると、朝、子どもたちが疲れている様子が見える。幼稚園同様に、早寝早起き朝ご飯の大切さを児童、保護者へ伝えていくことが大切である。

4月行事予定

日	曜	学校（園）行事	日	曜	学校（園）行事
1	月		16	火	全校終会 14:25 【幼】平常保育・給食開始
2	火		17	水	身体測定・視力聴力検査 全校終会 14:25
3	水		18	木	学力学習状況調査6年 身体測定・視力聴力検査 1年聴力検査 全校終会 14:05
4	木		19	金	参観日 幼小PTA 総会 14:00 全校終会 14:05 学級懇談会 15:00 【幼】保育参観 10:0 学級懇談会 10:30
5	金	春季休業日終了	20	土	
6	土	春の交通安全運動—15日（月）	21	日	
7	日		22	月	高城集会① 全校終会 14:05
8	月	登校指導 市あいさつ運動 対面式 始業式 全校終会 11:30	23	火	全国児童質問紙調査 6年 全校終会 14:05 校区巡回 14:00
9	火	入学式 9:30 全校終会 11:30	24	水	全校終会 14:05 校区巡回 14:00
10	水	地区児童会 全校終会 11:30 下校指導 【幼】対面式始業式 午前保育 【中】篠山中入学式	25	木	全校終会 14:05
11	木	給食開始 全校終会 14:05 【幼】入園式 10:00	26	金	眼科検診 13:15 12 終会 13:35 36 終会 14:25
12	金	身体測定・視力聴力検査 5校時委員会活動① 12 終会 13:35 36 終会 14:25 【幼】午前保育	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	昭和の日
15	月	人権朝会① 身体視力聴力測定 安全点検 全校終会 14:05 【幼】午前保育	30	火	全校終会 14:25 【幼】誕生会